

令和2年度前期 技能検定・技能五輪兵庫県大会

受検案内

技能検定は、働く人達の持っている技能を一定の基準によって検定し、公証する国家検定制度です。合格者には、特級・1級及び単一等級の場合は厚生労働大臣名、2級及び3級の場合は兵庫県知事名の合格証書が交付され、技能士の称号が与えられます。

※兵庫県使用料及び手数料徴収条例の改正に伴い、令和元年10月1日から、技能検定受検手数料が改定されました。

1 実施日程

受 検 申 請	令和 2 年 4 月 6 日(月) ～ 令和 2 年 4 月 17 日(金)		受検申請の方法は、P 2 ～ 3 を参照して下さい。 郵送は 4 月 17 日(金)の消印分まで有効です。
実 技 試 験 問 題 公 表	令和 2 年 6 月 1 日(月)		当協会でご公表します。（問題公表日に合わせて発送します） なお、以下の試験は、実技試験問題概要が公表されます。 1・2・3級 一般熱処理

※ ①は金属熱処理を除く3級職種が対象です。

目 次

1 実施日程	1	9 学科試験会場ご案内	15
2 受検申請方法	2	10 申請内容変更届	16
3 受検申請受付会場(提出先)	3	11 郵送内訳表	17
4 実施職種・実施日及び受検手数料	4～7	12 技能五輪兵庫県大会	18
5 受検資格	8～9	13 合格証書の交付について	19
6 試験の免除	10～11	14 受検申請書等の配布先	19
7 受検申請書記入例	12～13	15 その他の試験・研修等のご案内	20
8 年齢早見表	14		

2 受検申請方法

(1) 受付会場で申請する場合（次の①②③④を右頁の会場へご持参下さい）

①受検申請書	申請書は、等級別になっています。（P12～13の記入例を参照して下さい） また、申請書は兵庫県職業能力開発協会のホームページからダウンロードできます。 ホームページアドレス（ https://www.noukai-hyogo.jp ）
②受検手数料	実技試験の受検手数料は、職種別になっています。（P4～7を参照して下さい） 学科試験の受検手数料は、全職種一律3,100円です。 実技・学科の受検手数料の合計額（現金）を納入して下さい。 ただし、小切手・郵便為替は受付いたしません。 また、申請受付後は、「兵庫県使用料及び手数料徴収条例第4条」に基づき、受検手数料はお返しできません。なお、受検手数料並びに技能五輪参加料は非課税です。
③本人確認書類	受検申請時に本人確認書類として、次のいずれかの書類の写し等を受検申請書裏面の本人確認書類貼付欄に貼付して下さい。 （本人確認書類の貼付がなければ、受検申請をお断りします。） ア 運転免許証、個人番号カード（個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること）、 その他の日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるもの） イ 特別永住者証明書、在留カード ウ 健康保険被保険者証 エ 生徒手帳、学生証（氏名及び生年月日が確認できるもの） オ 外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄） ×「社員証の写し」や「氏名・生年月日が記載された受検者リストに会社等の代表者印を押印したもの」は本人確認書類として認められません。
④関係書類 （該当者のみ）	ア P8☆印の「受検資格」で受検される場合は、P8※11の必要書類の写しを添付して下さい。 イ 実技試験・学科試験の免除を受ける場合は、P10の免除資格を証明する書類の写しを添付して下さい。免除を受ける試験については、受検手数料は不要です。なお、実技・学科試験の両方が免除される場合は、後期実施職種についても申請を受理いたします。

(2) 郵送で申請する場合（送付先は、兵庫県職業能力開発協会のみ）

（次の①②③④⑤を当協会へ郵送して下さい。4月17日（金）の消印分まで有効とします）

①受検申請書	内容は、上記①を参照して下さい。
②受検手数料	内容は、上記②を参照して下さい。（必ず4月6日～4月17日までに納入して下さい。） ◎銀行振込 三井住友銀行神戸営業部 普通預金口座 8668056 ◎郵便振替 振替預金口座 01100-9-82364 ◎ゆうちょ銀行 記号 14370 番号 39501551 のいずれかの方法でお振込下さい。 （口座名義はいずれも兵庫県職業能力開発協会、振込手数料はご負担願います。） ×現金書留の受付はいたしませんのでご注意ください。
③本人確認書類	内容は、上記③を参照して下さい。
④関係書類	内容は、上記④を参照して下さい。（該当者のみ）
⑤郵送内訳表	上記①②③④に加えて、P17「郵送内訳表」に記入して下さい。（コピー可） また、金融機関発行の領収書又は、インターネットバンキング等による振込明細の写しを、所定の位置に貼付して提出して下さい。

3 受検申請受付会場(提出先)

(注) 神戸地区以外は、指定日のみとなっております。

神戸地区

4月6日(月)
4月17日(金)
9時～16時
(土曜日・日曜日は除く)

兵庫県中央労働センター 2 F (202会議室)
神戸市中央区下山手通 6-3-28

阪神地区

4月6日(月)
13時～16時

兵庫県尼崎総合庁舎別館 2 F (大会議室)
尼崎市東灘波町 5-21-8

東播磨地区

4月7日(火)
10時～16時

兵庫県加古川総合庁舎 2 F (A会議室)
加古川市加古川町寺家町天神木97-1

北播磨地区

4月8日(水)
13時～16時

兵庫県社総合庁舎本館 1 F (入札室)
加東市社字西柿1075-2

中・西播磨地区

4月9日(木)
10時～16時

兵庫県姫路総合庁舎 5 F (501会議室)
姫路市北条 1-98

但馬地区

4月10日(金)
13時～16時

兵庫県豊岡総合庁舎福祉センター 1 F (会議室)
豊岡市幸町 7-11

丹波地区

4月13日(月)
13時～16時

兵庫県柏原総合庁舎 2 F (201会議室)
丹波市柏原町柏原688

淡路地区

4月14日(火)
13時～16時

兵庫県洲本総合庁舎 3 F (会議室B)
洲本市塩屋 2-4-5

4 実施職種(47職種71作業)・実施日・受検手数料

※兵庫県使用料及び手数料徴収条例の改正に伴い、令和元年10月1日から、技能検定受験手数料が改定されました。

1・2級(41職種65作業)

◎印は、受検票で通知する日

検 定 職 種	作 業 名	職種 番号	作業 番号	実 技 試 験 日			学 科 試験日	受検手数料		
				製作等 作 業 試 験	判断等 試 験	計 画 立 案 等 作 業 試 験		実技試験		学科試験
								1 級並びに 2 級減免対象外	2 級 減免対象者	
園 芸 装 飾	室内園芸装飾	103	010	◎	—	—	9 / 6 (AM)	円	円	円
造 園	造園工事	062	010	◎	◎	—	8 / 23 (AM)			
鋳 造	※鋳鉄鋳物鋳造	003	010	◎	—	—	9 / 6 (AM)			
金 属 熱 処 理	※一般熱処理	005	010	◎ 1 級のみ	8 / 30 2 級のみ	8 / 23 (PM)	8 / 23 (AM)			
	※浸炭・浸炭窒化・ 窒化处理		020							
	※高周波・炎熱処理		030							
粉 末 冶 金	※焼結	091	020	◎	8 / 30 (PM)	8 / 30 (PM)	8 / 30 (AM)			
機 械 加 工	※普通旋盤	006	010	◎	—	—	8 / 30 (AM)			
	※数値制御旋盤		200			8 / 30 (PM)				
	※フライス盤		040			—				
	※数値制御フライス盤		210			8 / 30 (PM)				
	※平面研削盤		120			—				
	※円筒研削盤		130							
	※ホブ盤		150							
	※マシニングセンタ		230	—	◎	8 / 30 (PM)				
放 電 加 工	※数値制御彫り放電加工	095	020	◎	—	9 / 6 (PM) 1級のみ	9 / 6 (AM)			
	※ワイヤ放電加工		030							
金属プレス加工	※金属プレス	007	010	◎	—	8 / 23 (PM)	8 / 23 (AM)			
鉄 工	※製缶	008	010	◎	—	—	8 / 30 (AM)			
	※構造物鉄工		020							
建 築 板 金	内外装板金	122	010	◎	—	—	9 / 6 (PM)			
	ダクト板金		020							
工 場 板 金	※曲げ板金	123	010	◎	—	—	9 / 6 (PM)			
	※打出し板金		020							
め っ き	※電気めっき	010	010	◎	—	—	8 / 30 (AM)			
仕 上 げ	※治工具仕上げ	012	010	◎	—	—	9 / 6 (AM)			
	※金型仕上げ		020							
	※機械組立仕上げ		030							

◎印は、受検票で通知する日

検 定 職 種	作 業 名	職種 番号	作業 番号	実 技 試 験 日			学 科 試験日	受検手数料		
				製作等 作 業 試 験	判断等 試 験	計 画 立案等 作 業 試 験		実技試験		学科試験
								1 級並びに 2 級減免対象外	2 級 減免対象者	
切削工具研削	※工作機械用切削工具 研削	146	010	◎	—	—	9 / 6 (PM)	円	円	円
ダイカスト	※コールドチャンバ ダイカスト	014	020	◎	—	8 / 30 (PM)	8 / 30 (AM)			
電子機器組立て	※電子機器組立て	015	010	◎	—	—	8 / 30 (PM)			
電気機器組立て	※変圧器組立て	016	020	◎	—	9 / 6 (PM)	9 / 6 (AM)			
	※配電盤・制御盤組立て		030			—				
産業車両整備	※産業車両整備	166	010	◎	—	—	8 / 23 (PM)			
鉄 道 車 両 製 造 ・ 整 備	※機器ぎ装	160	010	◎	—	—	9 / 6 (AM)			
	※内部ぎ装		020							
	※配管ぎ装		030							
	※電気ぎ装		040			9 / 6 (PM) 1級のみ				
建設機械整備	※建設機械整備	068	010	◎	—	8 / 30 (PM)	8 / 30 (AM)	15,100	6,100	
婦人子供服製造	婦人子供注文服製作	025	010	◎	—	—	8 / 30 (PM)			
家具製作	家具手加工	124	010	◎	—	—	8 / 30 (PM)	18,200	9,200	3,100
建具製作	木製建具手加工	125	010	◎	—	—	8 / 30 (PM)			
印刷	※オフセット印刷	035	020	◎	—	—	8 / 30 (PM)			
プラスチック成形	※射出成形	037	020	◎	—	—	8 / 23 (PM)			
石 材 施 工	※石張り	150	020	◎	—	—	9 / 6 (AM)			
	※石積み		030							
酒 造	※清酒製造	073	010	◎	—	—	9 / 6 (PM)			
と び	※とび	040	010	◎	—	—	8 / 23 (PM)			
左 官	左官	041	010	◎	—	—	8 / 30 (PM)			
築 炉	築炉	042	010	◎	—	—	8 / 23 (PM)			
ブロック建築	コンクリートブロック 工事	043	010	◎	—	—	9 / 6 (PM)			
タイル張り	タイル張り	044	010	◎	—	—	9 / 6 (AM)			
畳 製 作	畳製作	045	010	◎	—	—	8 / 30 (PM)			
防 水 施 工	※ウレタンゴム系 塗膜防水工事	086	020	◎	—	—	8 / 23 (PM)			
	※シーリング防水工事		070							
内装仕上げ施工	※プラスチック系 床仕上げ工事	152	010	◎	—	—	8 / 30 (AM)			
	※化粧フィルム工事		070							

◎印は、受検票で通知する日

検 定 職 種	作 業 名	職種 番号	作業 番号	実 技 試 験 日			学 科 試験日	受検手数料		
				製作等 作 業 試 験	判断等 試 験	計 画 立案等 作 業 試 験		実技試験		学科試験
								1 級並びに 2 級減免対象外	2 級 減免対象者	
化 学 分 析	※化学分析	056	010	8 / 30	—	8 / 23 (PM) 1級のみ	8 / 23 (AM)	円	円	円
貴金属装身具製作	貴金属装身具製作	065	010	◎	—	—	8 / 30 (AM)			
表 装	壁装	059	020	◎	—	—	9 / 6 (AM)			
塗 装	※建築塗装	060	020	◎	—	—	8 / 23 (AM)			
	※金属塗装		030							
	※噴霧塗装		050							
写 真	肖像写真デジタル	094	030	◎	—	—	9 / 2 (AM)			
フ ラ ワ ー 装 飾	フラワー装飾	119	010	◎	—	—	9 / 6 (PM)			

単一等級（４職種４作業）

◎印は、受検票で通知する日

検 定 職 種	作 業 名	職種 番号	作業 番号	実 技 試 験 日			学 科 試験日	受検手数料	
				製作等 作 業 試 験	判断等 試 験	計 画 立案等 作 業 試 験		実技試験	学科試験
製 麵	手延べ干し麵製造	135	030	◎	—	—	8 / 23 (PM)	円	円
枠組壁建築	枠組壁工事	117	010	◎	—	9 / 6 (PM)	9 / 6 (AM)	18,200	3,100
塗 料 調 色	※調色	111	010	◎	◎	—	9 / 6 (PM)		
産 業 洗 浄	高压洗浄	159	010	◎	—	8 / 23 (PM)	8 / 23 (AM)		

３級（13職種18作業）

◎印は、受検票で通知する日

検 定 職 種	作 業 名	職種 番号	作業 番号	実 技 試 験 日			学 科 試験日	受検手数料					
				製作等 作 業 試 験	判断等 試 験	計 画 立案等 作 業 試 験		実技試験		学科試験			
								減免対象外 (高等学校等の在校生)	減免対象者 (高等学校等の在校生)				
園 芸 装 飾	室内園芸装飾	103	010	◎	—	—	7 / 12 (AM)	円	円	円			
造 園	造園工事	062	010	◎	◎	—	7 / 12 (PM)						
金 属 熱 処 理	一般熱処理	005	010	—	8 / 30	8 / 23 (PM)	8 / 23 (AM)				18,200 (12,100)	9,200 (3,100)	3,100
	浸炭・浸炭窒化・ 窒化处理		020										
	高周波・炎熱処理		030										
機 械 加 工	※普通旋盤	006	010	◎	—	—	7 / 12 (AM)						
	※数値制御旋盤		200										

◎印は、受検票で通知する日

検 定 職 種	作 業 名	職種 番号	作業 番号	実 技 試 験 日			学 科 試験日	受検手数料		
				製作等 作 業 試 験	判断等 試 験	計 画 立案等 作 業 試 験		実技試験		学科試験
								減免対象外 (高等学校等の在校生)	減免対象者 (高等学校等の在校生)	
機 械 加 工	※フライス盤	006	040	◎	—	—	7/12 (AM)	円 18,200 (12,100)	円 9,200 (3,100)	円 3,100
	※マシニングセンタ		230							
仕 上 げ	※機械組立仕上げ	012	030	◎	—	—	7/12 (PM)			
機 械 検 査	※機械検査	013	010	◎	—	—	7/12 (PM)	15,100 (10,100)	6,100 (2,900)	
電子機器組立て	※電子機器組立て	015	010	◎	—	—	7/12 (AM)	18,200 (12,100)	9,200 (3,100)	
建 築 大 工	大工工事	038	010	◎	—	—	7/12 (PM)			
左 官	左官	041	010	◎	—	—	7/12 (AM)			
ブロック建築	コンクリートブロック 工事	043	010	◎	—	—	7/12 (AM)			
化 学 分 析	※化学分析	056	010	◎	—	—	7/12 (AM)			
塗 装	※金属塗装	060	030	◎	—	—	7/12 (PM)			
フ ラ ワ ー 装 飾	フラワー装飾	119	010	◎	—	—	7/12 (PM)			

受検申請に係る注意事項

(1) 本人確認書類の貼付について

受検申請時、本人確認書類として、次のいずれかの書類の写し等を受検申請書裏面の本人確認書類貼付欄に貼付して下さい。(本人確認書類の貼付がなければ、受検申請をお断りします。)

- ① 運転免許証、個人番号カード（個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること）、その他の日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるもの）
- ② 特別永住者証明書、在留カード
- ③ 健康保険被保険者証
- ④ 生徒手帳、学生証（氏名及び生年月日が確認できるもの）
- ⑤ 外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄）

(2) 実技試験受検手数料の減免措置について

次の要件を全て満たす場合、実技試験受検手数料の減免措置が受けられます。

- ① 2級又は3級の実技試験を受検する者
- ② 35歳未満の者（実技試験実施日が属する年度の4月1日において、35歳に達していない者）
- ③ 出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）別表第一の上欄の在留資格をもって在留する者以外の者

(3) 作業名の◎印は、設備の都合で、実技試験の人員に制限枠があり、先着順に受理します。

(4) 受検者が少ない場合は、実技試験を実施しないことがあります。

（その場合は、近隣府県における受検についてご相談を承ります。）

(5) 1級製缶・構造物鉄工・曲げ板金・打出し板金・変圧器組立て・建設機械整備の実技試験当日、ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証を持参しないと受検ができませんので注意して下さい。

(6) 製缶・構造物鉄工の実技試験当日、アーク溶接等の作業に関し、労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書が必要です。

(7) 金属プレスの実技試験当日、動力プレス機械の金型の取り付け等の作業に関し、労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書が必要です。

(8) 工作機械用切削工具研削の実技試験当日、研削といしの取替え等の作業に関し、労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書が必要です。

5 受検資格

技能検定の受検に必要な実務経験年数一覧

(都道府県知事が実施する検定職種のみ)

(単位 年)

受 検 対 象 者 (※1)	特 級	1 級			2 級		3 級 (※7)	単 一 等 級
	1 級 合格後		2 級 合格後	3 級 合格後		3 級 合格後		
実務経験のみ		7			2		0 ※8	3
専門高校卒業 ※2 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業		6			0		0	1
短大・高専・高校専攻科卒業 ※2 専門職大学前期課程修了 専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業		5			0		0	0
大学卒業(専門職大学前期課程修了者を除く) ※2 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業		4			0		0	0
専修学校又は各種学 校卒業 ※3 (厚生労働大臣が指 定したものに限る。)	800 時間以上	6	☆2	☆4	0	☆0	0 ※9	1
	1,600 時間以上	5			0		0 ※9	1
	3,200 時間以上	4			0		0 ※9	0
短期課程の普通職業 訓練修了 ※4 ※10	700 時間以上	6			0		0 ※6	1
普通課程の普通職業 訓練修了 ※4 ※10	2,800 時間未満	5			0		0	1
	2,800 時間以上	4			0		0	0
専門課程又は特定専門課程の高度職業 訓練修了 ※4 ※10		3	☆1	☆2	0		0	0
応用課程又は特定応用課程の高度職業 訓練修了 ※10		1			0		0	0
長期課程又は短期養成課程の指導員養成 訓練修了 ※10		1 ※5			0 ※5		0	0
職業訓練指導員免許取得		☆1			—	—	—	☆0
長期養成課程の指導員養成訓練修了 ※10		0			0	0	0	0

※1：検定職種に関する学科（P9の技能検定職種に関する学科を参照）、訓練科又は免許職種に限る。

※2：学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに（独）大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。

※3：大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※4：職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練（いずれも800時間以上のものに限る。）を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。

※5：短期養成課程の指導員訓練のうち、実務経験者訓練技法習得コースの修了者については、訓練修了後に行われる能力審査（職業訓練指導員試験に合格した者と同等以上の能力を有すると職業能力開発総合大学校の長が認める審査）に合格しているものに限る。

※6：総訓練時間が700時間未満のものを含む。

※7：3級の技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者等も受検できる。また、工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定された者も受検できる。

※8：検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。

※9：当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

※10：職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の修了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受検資格を付与する。

※11：☆印の経験年数で受検される方は、同一検定職種の技能検定合格証書又は職業訓練指導員免許の写しを添付して下さい。

技能検定職種に関する学科一覧

職 種 名	技能検定職種に関する学科	職 種 名	技能検定職種に関する学科
園芸装飾	園芸科、フラワーデザイン科 ガーデニング科	印刷	印刷科
造園	造園科	プラスチック成形	機械科、電気科、工業化学科
鋳造	や金科、金属工学科、機械科	石材施工	建築科、土木科
金属熱処理	や金科、金属工学科、機械科	製麺	農業化学科、食品科、 食品工学科
粉末冶金	や金科、金属工学科、機械科	酒造	発酵科
機械加工	機械科	建築大工	建築科、大工科
放電加工	機械科	枠組壁建築	建築科
金属プレス加工	機械科	とび	建築科
鉄工	金属工学科、機械科、造船 科、建築科、土木科	左官	建築科
建築板金	機械科、建築科	築炉	建築科
工場板金	機械科	ブロック建築	建築科
めっき	金属工学科、工業化学科、 化学工学科	タイル張り	建築科
仕上げ	機械科	畳製作	—
切削工具研削	機械科、木材加工科	防水施工	建築科
機械検査	機械科	内装仕上げ施工	建築科
ダイカスト	や金科、金属工学科、機械科	化学分析	工業化学科、化学工学科、 農芸化学科
電子機器組立て	電子科、電気科	貴金属装身具製作	金属工芸科
電気機器組立て	電子科、電気科	表装	工芸科
産業車両整備	機械科	塗装	建築科、工芸科、塗装科
鉄道車両製造・整備	機械科、電気科、造船科、 自動車科	塗料調色	塗装科
建設機械整備	機械科	写真	写真科
婦人子供服製造	被服科、服装科、洋裁科	産業洗浄	機械科、工業化学科、土木 科、金属工学科
家具製作	工芸科	フラワー装飾	園芸科、フラワーデザイン科、 フラワービジネス科
建具製作	建築科、工芸科		

6 試験の免除

実技試験又は学科試験の免除を受けるには、次の資格事項を必要とします。わからないことは当協会までお問い合わせ下さい。

1 技能検定関係（同一の検定職種に限る。）

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備 考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部	—	—	—	—	※ 1
	学科試験のみ合格	学科の全部	—	—	—	—	※ 1
1 級	技 能 検 定 合 格	—	学科の全部			—	
	実技試験のみ合格	—	実技の全部			—	※ 2
	学科試験のみ合格	—	学科の全部			—	※ 2
2 級	技 能 検 定 合 格	—	—	学科の全部		—	
	実技試験のみ合格	—	—	実技の全部		—	※ 2
	学科試験のみ合格	—	—	学科の全部		—	※ 2
3 級	技 能 検 定 合 格	—	—	—	学科の全部	—	
	実技試験のみ合格	—	—	—	実技の全部	—	※ 2
	学科試験のみ合格	—	—	—	学科の全部	—	※ 2
単一等級	技 能 検 定 合 格	—	—	—	—	学科の全部	
	実技試験のみ合格	—	—	—	—	実技の全部	※ 2
	学科試験のみ合格	—	—	—	—	学科の全部	※ 2

※ 1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（当該合格した実技試験が行われた日の翌日から起算して5年を経過した日の属する年の翌年（その日が1月1日から3月31日までの間である場合は、その日の属する年）の3月31日まで）有効

※ 2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

2 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。）

対 象 者			技能検定試験の免除の範囲					備 考
			特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得			—		学科の全部		学科の全部	※ 1
応用課程又は、特定応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	5 年			学科の全部		学科の全部	※ 4
		2 年	—		学科の全部		学科の全部	※ 4
専門課程又は、特定専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数		—	—	学科の全部		学科の全部	※ 4
		4 年	—		学科の全部		学科の全部	※ 4
		1 年	—	—	学科の全部		学科の全部	※ 4
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 2 年（2800h 以上なら 1 年）の実務経験		—	—	学科の全部		—	※ 4
			—	—	学科の全部		学科の全部	※ 1 ※ 4
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1 級技能士コース	—			学科の全部		—	※ 1 ※ 4
	2 級技能士コース	—	—		学科の全部		—	※ 1 ※ 4
	単一等級技能士コース	—	—	—	—	学科の全部	※ 1 ※ 4	
中央技能検定委員 2 年以上			—		実技の全部及び学科の全部		実技の全部 学科の全部	※ 2
都道府県技能検定委員 2 年以上			—		実技の全部		実技の全部	※ 2
技能五輪全国大会における技能証			—	実技の全部	—	—	実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証			—	—	実技の全部		—	※ 3
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証	—	—		実技の全部		—	※ 3
	学科部門の技能証	—	—		学科の全部		—	※ 3

※ 1：免除の対象となる訓練科等は、P11学科試験免除に係る技能検定職種の訓練科一覧を参照して下さい。

※ 2：選択科目のある検定職種の場合は、同一の選択科目に限る。

※ 3：平成16年10月21日が有効期限内である技能証は、その有効期限が過ぎたものであっても有効（H16厚労告376附則第2項及び第3項）

※ 4：職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練に準ずる訓練における技能照査又は修了時試験の合格者においても、技能照査又は修了時試験に合格した職業訓練の課練課程に応じて、試験を免除する。

3 他法令等関係

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備 考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者（学科試験の一部免除※）		—	菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般			—	
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者		—	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			—	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者		—	建築大工職種に係る学科試験の全部			—	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部
東京商工会議所が行う和裁に関する技能検定	1 級の技能検定	—	和裁職種に係る実技試験の全部			—	
	2 級の技能検定	—	—	和裁職種に係る実技試験の全部		—	

※：受検申請時に学科試験問題の一部免除の手続きをされた方は、B群の問題の指定された問題（5題程度）については解答する必要はありません。

学科試験免除に係る技能検定職種の訓練科一覧

職 種 名	指 導 員 免 許	普 通 職 種 訓 練 の 技 能 照 査		職 種 名	指 導 員 免 許	普 通 職 種 訓 練 の 技 能 照 査	
		普 通 課 程	短 期 課 程			普 通 課 程	短 期 課 程
園 芸 装 飾	園 芸 科	園芸サービス系園芸科	園芸装飾科	婦人子供服製	洋 裁 科	アパレル系洋裁科	婦人子供服製造科
造 園	造園科、森林環境保全科	園芸サービス系造園科	造園科	家 具 製 作	木 工 科	木材加工系木工科	家具製作科
鑄 造	鑄 造 科	金属材料系鑄造科	鑄造科	建 具 製 作	木 工 科	木材加工系木工科	建具製作科
金属熱処理	熱 処 理 科	金属材料系熱処理科	金属熱処理科	印 刷	製版・印刷科	印刷・製本系印刷科	印刷科
粉 末 冶 金	鑄 造 科	金属材料系鑄造科	粉末冶金科	プラスチック成形	プラスチック製品科	プラスチック系プラスチック製品成形科	プラスチック成形科
機 械 加 工	機 械 科	機械系機械加工科、機械系精密加工科、機械系機械技術科、メカトロニクス系メカトロニクス科	機械加工科	石 材 施 工	石 材 科	石材系石材加工科	石材施工科
				製 麵	製 麵 科	食品加工系製麵科	製麵科
				酒 造	発 酵 科	——	酒造科
放 電 加 工	機 械 科	機械系精密加工科、機械系機械技術科	放電加工科	建 築 大 工	建 築 科、 枠組壁建築科	建築施工系木造建築科、 建築施工系プレハブ建築科	建築大工科
金属プレス加工	塑性加工科	金属加工系塑性加工科	金属プレス加工科	枠組壁建築	建 築 科、 枠組壁建築科	建築施工系枠組壁建築科、 建築施工系プレハブ建築科	枠組壁建築科
鉄 工	塑性加工科、 構造物鉄工科、 鉄道車両科、 造船科	金属加工系塑性加工科、金属加工系構造物鉄工科、 鉄道車両系鉄道車両製造科、 船舶系造船科、 建築施工系プレハブ建築科	鉄工科	と び	と び 科	建築施工系とび科	とび科
				左 官	左 官 ・ タイル科	建築仕上系左官・ タイル施工科	左官科
				築 炉	築 炉 科	建築仕上系築炉科	築炉科
建 築 板 金	塑性加工科、 建築板金科	金属加工系塑性加工科、 建築外装系建築板金科	建築板金科	ブ ロ ッ ク 建 築	ブ ロ ッ ク 建 築 科	建築仕上系ブロック施工科	ブロック建築科
工 場 板 金	塑性加工科	金属加工系塑性加工科	工場板金科	タイル張り	左 官 ・ タイル科	建築仕上系左官・ タイル施工科	タイル張り科
め っ き	金属表面処理科	金属表面処理系めっき科	めっき科	畳 製 作	畳 科	建築内装系畳科	畳製作科
仕 上 げ	機 械 科	機械系機械加工科、 機械系精密加工科、 機械系機械技術科	仕上げ科	防 水 施 工	防 水 科	建築外装系防水施工科	防水施工科
切 削 工 具 研 削	機 械 科、 製材機械科	機械系機械加工科、 機械系精密加工科、 機械系機械技術科、 製材機械系製材機械整備科	切削工具研削科	内装仕上げ施工	床仕上げ科、 インテリア科	建築内装系インテリア・サービス科、 建築内装系床仕上げ施工科	内装仕上げ施工科
				化 学 分 析	化学分析科、 公害検査科	化学系化学分析科、 化学系公害検査科	化学分析科
機 械 検 査	機 械 科	機械系機械加工科、 機械系精密加工科、 機械系機械技術科	機械検査科	貴金属装身具製作	貴 金 属 ・ 宝 石 科	工芸系貴金属・ 宝石科	貴金属装身具製作科
ダイカスト	鑄 造 科	金属材料系鑄造科	ダイカスト科	表 装	インテリア科、 表 具 科	建築内装系インテリア・サービス科、 建築内装系表具科	表装科
電 子 機 器 組 立 て	電 子 科	電気・電子系製造設備科、 電気・電子系電子機器科、 通信系電気通信科	電子機器組立て科	塗 装	塗 装 科	塗装系金属塗装科、 塗装系木工塗装科、 塗装系建築塗装科	塗装科
電 気 機 器 組 立 て	電気科、 メカトロニクス科	電気・電子系電気機器科、 電力系電気工事科	電気機器組立て科	塗 料 調 色	塗 装 科	塗装系金属塗装科、 塗装系木工塗装科、 塗装系建築塗装科	塗料調色科
産業車両整備	——	——	産業車両整備科	写 真	写 真 科	写真系写真科	写真科
鉄 道 車 両 製 造 ・ 整 備	鉄道車両科	鉄道車両系鉄道車両製造科	鉄道車両製造・整備科	産 業 洗 浄	——	——	産業洗浄科
建設機械整備	建設機械科	機械整備系建設機械整備科	建設機械整備科	フ ラ ワ ー 装 飾	フ ラ ワ ー 装 飾 科	装飾系フラワー装飾科	フラワー装飾科

7 受検申請書記入例

記入上の注意事項

全てボールペン等を用い、鉛筆、消せるペンの使用は不可とします。

1 級技能検定受検申請書

技能検定を受けたいので申請します。

記入にあ
な、

学科試験・一部の計画立案等作業試験の受験場所の希望を記入して下さい。※会場の定員により希望した会場から変更する場合があります。

受検案内でよく確認して下さい。

兵庫県知事様

令和2年 4月 6日

合格年月日 ※

記載される文字のとおり合格証書を作成します。正確に記入して下さい。

合格証書を表記と一致
(誤字・略字に)注意
作成します

住所は、受検票等を確実に届けるため、マンション名・室番まで正確に記入して下さい。

中退の場合は、前の学歴も記入して下さい。

職歴は、受検資格審査に重要です。最新のものから順に記入して下さい。ただし、受検職種に関係するものしか、実務経験年数に算入されません。

該当する場合は、必要事項を記入の上、コピーを添付して下さい。

該当する場合は、必要事項を記入の上、コピーを添付して下さい。※合格された当時から、氏名が変更された方は、別途戸籍抄本の写しが必要です。

合格証書の受領方法については、事務所・団体のご担当者に確認してご記入下さい。個人受領の方は、郵送(自己負担)によるか県庁での直接受領かを選択して下さい。

検定職種	機械加工		希望する学科試験会場 ① 神戸会場 ② 姫路会場 ③ 但馬会場	▼番号に○印 1 神戸会場 2 姫路会場 3 但馬会場	受験番号		
作業名	普通旋盤						
フリガナ	ヒョウゴ 140ウ		生年月日	昭和 55年 1月 1日 (男)・女 平成 (満 40 歳 3 月)			
氏名	兵庫 一郎						
住所	〒674-0051 TEL 078 - 987 - 6543 地番まで正確に 明石市 大久保町 大窪 123-4 マンション等の名称棟号室まで 公社マンション1号棟 123号室						
学歴	最終	学校名	学科・課程	所在地	在学期間	区別に○印	
受検歴	訓練	訓練施設名	訓練科	所在地	訓練期間	区別に○印	
	職歴	所属事業所名	地位・職名	所在地	在職期間	職務内容	
資格	最新のものから	(株)荒田精機	係長	神戸市中央区荒田町2-1 TEL (078-578-1111)	H14年 9月 ~ R02年 4月 (17年 7月)	職種に関する内容 機械工	
	(株)館製作所			神戸市中央区	H10年 4月 ~ H14年 8月 (4年 5月)	"	
格	技能検定合格状況 「下位級合格後」の 受検資格で申請する 場合のみ記入 (コピーを添付)	等級	検定職種	技能士番号	受検資格判定		
実技試験	該当する場合は□に○印を入れ、合格等の年月日・番号を記入して下さい(コピーを添付)					※実技	
	□ 1級実技試験合格通知(作業) 年 月 日(号) □ その他()					免除資格判定	
免除試験	□ 1級技能検定合格証書(作業) 年 月 日(号) □ 1級学科試験合格通知(作業) 年 月 日(号) □ 1級技能士コース修了証書(科) 年 月 日(号) □ その他()					※二次審査	
合格証書の受領方法	希望する方法の番号に○印 ① 事業所・団体での一括受領で、郵送(郵送料着払い) 2 事業所・団体での一括受領で、県庁手渡し受領 3 個人受領で、郵送(郵送料着払い) 4 個人受領で、県庁手渡し受領					事業所・団体名 ▼1・2を選択した場合は事業所・団体名を記入 (株)荒田精機 事業所・団体コード▶ 1000	

▲大学院・定時制及び中退の場合は、前歴も記入

ご希望の受領方法で、1・2を選択された場合は、事業所・団体名、コード番号も併せて記入して下さい。コード番号が不明の場合は、空白にして下さい。

8 年齢早見表

誕生日前は、下記の表から1歳引いた年齢となりますので、ご注意ください。

また、早生まれの方は、前年を参照して下さい。

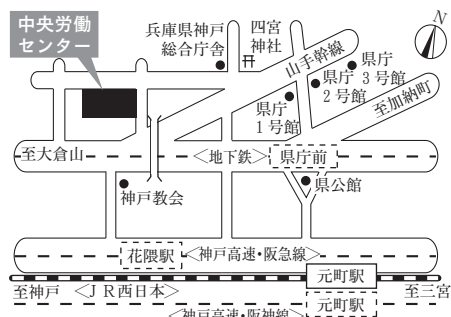
2・3級の実技試験を受検する者で、太枠の範囲内の方は、実技試験受検手数料の減免措置が受けられます。(ただし、昭和60年4月2日以降に生まれた方が対象です)

生年	年齢	中学		高校		大学		生年	年齢	中学		高校		大学	
		入学	卒業	入学	卒業	入学	卒業			入学	卒業	入学	卒業	入学	卒業
S26	69	S39	S42	S42	S45	S45	S49	S53	42	H3	H6	H6	H9	H9	H13
1951		1964	1967	1967	1970	1970	1974	1978		1991	1994	1994	1997	1997	2001
S27	68	S40	S43	S43	S46	S46	S50	S54	41	H4	H7	H7	H10	H10	H14
1952		1965	1968	1968	1971	1971	1975	1979		1992	1995	1995	1998	1998	2002
S28	67	S41	S44	S44	S47	S47	S51	S55	40	H5	H8	H8	H11	H11	H15
1953		1966	1969	1969	1972	1972	1976	1980		1993	1996	1996	1999	1999	2003
S29	66	S42	S45	S45	S48	S48	S52	S56	39	H6	H9	H9	H12	H12	H16
1954		1967	1970	1970	1973	1973	1977	1981		1994	1997	1997	2000	2000	2004
S30	65	S43	S46	S46	S49	S49	S53	S57	38	H7	H10	H10	H13	H13	H17
1955		1968	1971	1971	1974	1974	1978	1982		1995	1998	1998	2001	2001	2005
S31	64	S44	S47	S47	S50	S50	S54	S58	37	H8	H11	H11	H14	H14	H18
1956		1969	1972	1972	1975	1975	1979	1983		1996	1999	1999	2002	2002	2006
S32	63	S45	S48	S48	S51	S51	S55	S59	36	H9	H12	H12	H15	H15	H19
1957		1970	1973	1973	1976	1976	1980	1984		1997	2000	2000	2003	2003	2007
S33	62	S46	S49	S49	S52	S52	S56	S60	35	H10	H13	H13	H16	H16	H20
1958		1971	1974	1974	1977	1977	1981	1985		1998	2001	2001	2004	2004	2008
S34	61	S47	S50	S50	S53	S53	S57	S61	34	H11	H14	H14	H17	H17	H21
1959		1972	1975	1975	1978	1978	1982	1986		1999	2002	2002	2005	2005	2009
S35	60	S48	S51	S51	S54	S54	S58	S62	33	H12	H15	H15	H18	H18	H22
1960		1973	1976	1976	1979	1979	1983	1987		2000	2003	2003	2006	2006	2010
S36	59	S49	S52	S52	S55	S55	S59	S63	32	H13	H16	H16	H19	H19	H23
1961		1974	1977	1977	1980	1980	1984	1988		2001	2004	2004	2007	2007	2011
S37	58	S50	S53	S53	S56	S56	S60	H1	31	H14	H17	H17	H20	H20	H24
1962		1975	1978	1978	1981	1981	1985	1989		2002	2005	2005	2008	2008	2012
S38	57	S51	S54	S54	S57	S57	S61	H2	30	H15	H18	H18	H21	H21	H25
1963		1976	1979	1979	1982	1982	1986	1990		2003	2006	2006	2009	2009	2013
S39	56	S52	S55	S55	S58	S58	S62	H3	29	H16	H19	H19	H22	H22	H26
1964		1977	1980	1980	1983	1983	1987	1991		2004	2007	2007	2010	2010	2014
S40	55	S53	S56	S56	S59	S59	S63	H4	28	H17	H20	H20	H23	H23	H27
1965		1978	1981	1981	1984	1984	1988	1992		2005	2008	2008	2011	2011	2015
S41	54	S54	S57	S57	S60	S60	H1	H5	27	H18	H21	H21	H24	H24	H28
1966		1979	1982	1982	1985	1985	1989	1993		2006	2009	2009	2012	2012	2016
S42	53	S55	S58	S58	S61	S61	H2	H6	26	H19	H22	H22	H25	H25	H29
1967		1980	1983	1983	1986	1986	1990	1994		2007	2010	2010	2013	2013	2017
S43	52	S56	S59	S59	S62	S62	H3	H7	25	H20	H23	H23	H26	H26	H30
1968		1981	1984	1984	1987	1987	1991	1995		2008	2011	2011	2014	2014	2018
S44	51	S57	S60	S60	S63	S63	H4	H8	24	H21	H24	H24	H27	H27	R元
1969		1982	1985	1985	1988	1988	1992	1996		2009	2012	2012	2015	2015	2019
S45	50	S58	S61	S61	H1	H1	H5	H9	23	H22	H25	H25	H28	H28	R2
1970		1983	1986	1986	1989	1989	1993	1997		2010	2013	2013	2016	2016	2020
S46	49	S59	S62	S62	H2	H2	H6	H10	22	H23	H26	H26	H29	H29	
1971		1984	1987	1987	1990	1990	1994	1998		2011	2014	2014	2017	2017	
S47	48	S60	S63	S63	H3	H3	H7	H11	21	H24	H27	H27	H30	H30	
1972		1985	1988	1988	1991	1991	1995	1999		2012	2015	2015	2018	2018	
S48	47	S61	H1	H1	H4	H4	H8	H12	20	H25	H28	H28	R元	R元	
1973		1986	1989	1989	1992	1992	1996	2000		2013	2016	2016	2019	2019	
S49	46	S62	H2	H2	H5	H5	H9	H13	19	H26	H29	H29	R2	R2	
1974		1987	1990	1990	1993	1993	1997	2001		2014	2017	2017	2020	2020	
S50	45	S63	H3	H3	H6	H6	H10	H14	18	H27	H30	H30			
1975		1988	1991	1991	1994	1994	1998	2002		2015	2018	2018			
S51	44	H1	H4	H4	H7	H7	H11	H15	17	H28	R元	R元			
1976		1989	1992	1992	1995	1995	1999	2003		2016	2019	2019			
S52	43	H2	H5	H5	H8	H8	H12	H16	16	H29	R2	R2			
1977		1990	1993	1993	1996	1996	2000	2004		2017	2020	2020			

9 学科試験会場ご案内

※各学科試験会場は定員により変更する場合があります。
送付される受検票で指示された試験会場にお越し下さい。

〈 神戸会場 〉

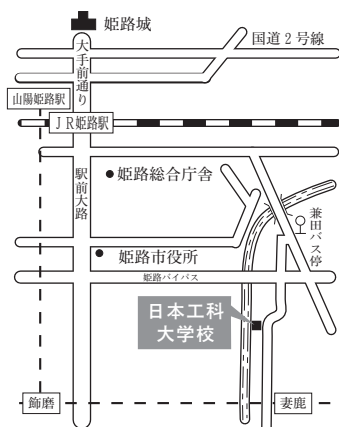


兵庫県中央労働センター
(神戸市中央区下山手通 6 - 3 - 28)

〈 注 意 事 項 〉

- ① 試験会場には車の乗り入れはできません。
必ず公共交通機関をご利用下さい。

〈 姫路会場 〉



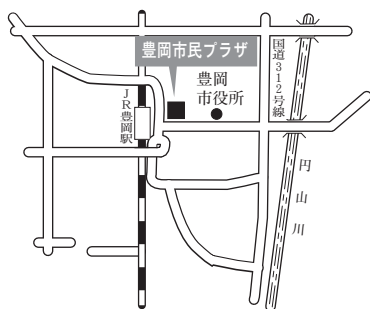
日本工科大学校
(姫路市兼田383-22)

J R 姫路駅より
神姫バス92・93系統
兼田バス停下車(12分)
南へ 徒歩 5 分

〈 注 意 事 項 〉

- ① 試験会場には車の乗り入れはできません。
必ず公共交通機関をご利用下さい。
- ② 試験会場へは上履きを持参して下さい。
- ③ 試験会場周辺は飲食店等はありませんので、
午前・午後とも受検される方は、昼食を持参
して下さい。

〈 但馬会場 〉



豊岡市民プラザ
(豊岡市大手町 4 - 5 アイティ 7 階)

〈 注 意 事 項 〉

- ① 試験会場には車の乗り入れはできません。
必ず公共交通機関をご利用下さい。

10 申請内容変更届

技能検定の受検申請をした後、合格発表までの間に記載内容について変更（氏名・住所・電話番号等）があった場合は、下記の申請内容変更届に必要な事項を記入の上、当協会までFAXにて、提出して下さい。

合格発表後に申請内容に変更があった場合は、合格通知に同封する「変更事項連絡票」により、提出して下さい。

令和 年 月 日

兵庫県職業能力開発協会

技能検定課 あて

申 請 内 容 変 更 届

私は、技能検定受検申請書の記載内容に変更が生じたので、下記のとおり届けます。

記

職 種 名			級 別	級	受 検 番 号	
作 業 名						
変 更 前	氏 名					
	住 所	〒 —				
	電話番号	() —				
変 更 後 ※変更箇所のみ ご記入下さい。	氏 名					
	住 所	〒 — 【変更日 令和 年 月 日】				
	電話番号	() —				

兵庫県職業能力開発協会 FAX 078-371-2095

11 郵送内訳表 (4月17日(金)の消印分まで有効とします)

郵送で申請する場合は、下記の記入例をご参照の上、本内訳表を同封して下さい。

- 注
- A 甲 - 実技試験・学科試験の両方を受検
 - A 乙 - 学科試験のみ受検し、実技試験は次回以降に受検
 - A 丙 - 実技試験のみ受検し、学科試験は次回以降に受検
 - B - 実技試験免除で、学科試験を受検（実技試験免除を証明する書類の写しが必要）
 - C - 学科試験免除で、実技試験を受検（学科試験免除を証明する書類の写しが必要）
 - D - 実技試験・学科試験の両方が免除（実技・学科試験免除を証明する書類の写しが必要）

作業名	内 訳 級別	人 数 (ア)						(イ) 1人当たり 受検手数料	(ウ)=(ア)×(イ) 作業別受検手数料
		A 甲	A 乙	A 丙	B	C	D		
合 計									
事業所・団体名					御担当者名				TEL

金融機関領収書の写し又は、インターネットバンキング等による振込明細

貼付欄

- ◎ 銀行振込 三井住友銀行神戸営業部 普通預金口座 8668056
- ◎ 郵便振替 振替預金口座 01100-9-82364
- ◎ ゆうちょ銀行 記号 14370 番号 39501551 のいずれかの方法でお振込下さい。
(口座名義はいずれも兵庫県職業能力開発協会、振込手数料は自己負担です。)

郵送内訳表の記入例

作業名	内 訳 級別	人 数 (ア)						(イ) 1人当たり 受検手数料	(ウ)=(ア)×(イ) 作業別受検手数料
		A 甲	A 乙	A 丙	B	C	D		
普通旋盤	1	2						21,300	42,600
電子機器組立て	2					1		9,200	9,200
"	3	2						6,200	12,400
合 計									64,200
事業所・団体名	(株)荒田精機				御担当者名	能開一郎			TEL 078-578-1111

12 技能五輪兵庫県大会

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成を図ることを目的に開催しております。

兵庫県大会は、この全国大会に派遣する選手を選抜する予選として行うもので、成績優秀者を全国大会に推薦します。

(1) 競技職種及び参加料

◎印は、受検票で通知する日

競技職種	競技職種に対応する 技能検定作業	職種 番号	作業 番号	競技日			参加料
				製作等 作業 試験	判断等 試験	計立案等 作業 試験	
旋 盤	※普通旋盤	006	010	◎	—	—	9,200 円
フ ラ イ ス 盤	※フライス盤		040	◎	—	—	
構 造 物 鉄 工	※構造物鉄工	008	020	◎	—	—	
曲 げ 板 金	※曲げ板金	123	010	◎	—	—	
抜 き 型	※金型仕上げ	012	020	◎	—	—	
機 械 組 立 て	※機械組立仕上げ		030	◎	—	—	
電子機器組立て	※電子機器組立て	015	010	◎	—	—	
工場電気設備	※配電盤・制御盤組立て	016	030	◎	—	—	
洋 裁	婦人子供注文服製作	025	010	◎	—	—	6,100
家 具	家具手加工	124	010	◎	—	—	9,200
建 具	木製建具手加工	125	010	◎	—	—	
と び	※とび	040	010	◎	—	—	
左 官	左官	041	010	◎	—	—	
タ イ ル 張 り	タイル張り	044	010	◎	—	—	
貴金属装身具	貴金属装身具製作	065	010	◎	—	—	
フラワー装飾	フラワー装飾	119	010	◎	—	—	

(注) 作業名の※印は、設備の都合で人員に制限枠があり、先着順に受理します。

(2) 競技課題

2 級技能検定実技試験を課題とします。

(3) 参加資格

平成 9 年 1 月 1 日以降に生まれた者。(過去の技能五輪国際大会で同一職種の競技に参加した者は除く)
なお、国際大会への参加は平成 11 年 1 月 1 日以降に生まれた者。

(4) 全国大会への参加

兵庫県大会において優秀な成績を収めた方を第 58 回技能五輪全国大会に推薦します。

(第 58 回技能五輪全国大会は、愛知県を中心に令和 2 年 11 月 13 日(金)～16 日(月)にかけて開催されます)

(5) その他

技能検定 2 級と併願する場合は、技能五輪参加申込書と 2 級技能検定受検申請書を提出して下さい。

(その場合、技能検定受検手数料のみで、参加料は不要です)

13 合格証書の交付について

1 交付時期

令和2年9月下旬頃（金属熱処理を除く3級職種）

令和2年12月中旬頃（1級・2級・単一等級及び3級金属熱処理職種）

2 受領方法

申請時に記入された「合格証書の受領方法」に従って、次の郵送先及び交付場所で受領して下さい。
申請書左下欄で指定した希望番号を確認して下さい。

【番号ごとの受領方法】

希望方法	郵送（郵送料着払い）	兵庫県庁での手渡し受領
事業所・団体での一括受領	【1を選択した方】 各事業所・団体の技能検定ご担当者あて郵送	【2・4を選択した方】 ※別途お送りする交付に関するはがきをお持ち下さい。 神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県庁1号館5階 能力開発課内 (平日9:00~17:30)
個人受領	【3を選択した方】 受検申請書に記載の住所あて郵送	

（※郵送料金の目安（受領枚数が多い場合及び郵送地域が県外の場合は金額が変動します。）
ゆうパックの料金 特・1・単一等級 県内1,030円
2・3級 県内 810円

3 合格証書に記載する氏名について

申請書に記入された氏名の表記どおりに作成しますので、文字の記載誤り等に十分ご注意下さい。

4 合格通知後の変更届けについて

合格通知後に氏名・送付先住所等に変更があった場合は、合格通知に同封する「変更事項連絡票」様式に記入の上、下記へFAXにて、10月9日(金)（※金属熱処理を除く3級職種は、9月4日(金)）までに提出して下さい。（同様式が届かない場合は下記へご連絡願います。）

兵庫県産業労働部政策労働局能力開発課人材育成班技能振興担当 TEL 078-362-3369 FAX 078-362-3951

14 受検申請書等の配布先

兵庫県職業能力開発協会	神戸市中央区下山手通6-3-30 兵庫勤労福祉センター1F	☎ 078-371-2091(代)
兵庫県神戸県民センター 県民・産業振興課	神戸市長田区二葉町5-1-32 (新長田合同庁舎内)	☎ 078-647-9089
兵庫県阪神南県民センター 県民・産業振興課	尼崎市東難波町5-21-8 (兵庫県尼崎総合庁舎内)	☎ 06-6481-7679
兵庫県阪神北県民局 地域振興課	宝塚市旭町2-4-15 (兵庫県宝塚総合庁舎内)	☎ 0797-83-3155
兵庫県東播磨県民局 県民課	加古川市加古川町寺家町天神木97-1 (兵庫県加古川総合庁舎内)	☎ 079-421-9414
兵庫県北播磨県民局 県民・商工観光課	加東市社字西柿1075-2 (兵庫県社総合庁舎内)	☎ 0795-42-9415
兵庫県中播磨県民センター 産業観光課	姫路市北条1-98 (兵庫県姫路総合庁舎内)	☎ 079-281-9260
兵庫県西播磨県民局 地域づくり課	赤穂郡上郡町光都2-25 (兵庫県西播磨総合庁舎内)	☎ 0791-58-2141
兵庫県但馬県民局 地域づくり課	豊岡市幸町7-11 (兵庫県豊岡総合庁舎内)	☎ 0796-26-3686
兵庫県丹波県民局 地域振興課	丹波市柏原町柏原688 (兵庫県柏原総合庁舎内)	☎ 0795-73-3784
兵庫県淡路県民局 県民・商工労政課	洲本市塩屋2-4-5 (兵庫県洲本総合庁舎内)	☎ 0799-26-2087

15 その他の試験・研修等のご案内

1. 令和2年度ビジネス・キャリア検定試験のご案内（ホームページ <https://www.javada.or.jp/>）

ビジネス・キャリア検定試験は、事務系職種における職務を遂行する上で必要となる知識の習得と実務能力の評価を行うことを目的とした、職業能力検定試験です。

「生産管理」・「営業・マーケティング」など8分野43試験を、以下の日程で実施します。

前 期		後 期	
受付期間	令和2年4月13日(月)～7月27日(月)	受付期間	令和2年10月5日(月)～12月11日(金)
試験日	令和2年10月4日(日)	試験日	令和3年2月21日(日)
合格発表	令和2年11月6日(金) (2・3級) 令和2年12月11日(金) (1級)	合格発表	令和3年3月19日(金)

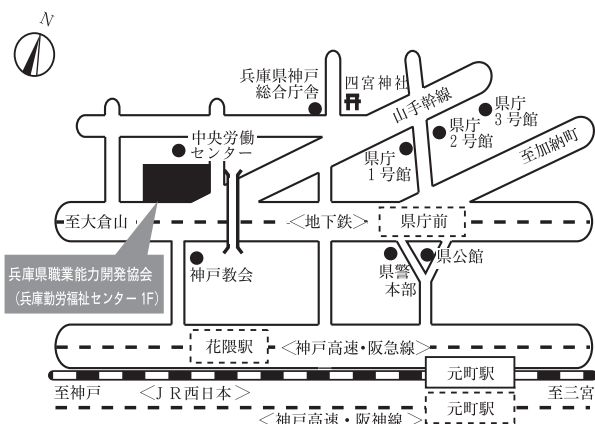
2. 令和2年度研修・講座のご案内

当協会では、以下の研修等を開催しております。

研 修 名		日 程	定 員	受講料 (税込)
☆新入社員研修	(第1回)	令和2年4月2日(木)・3日(金)	各30名	16,000円
	(第2回)	令和2年4月6日(月)・7日(火)		
	フォローアップ	令和2年10月1日(木)	30名	13,000円
☆働き方改革を推進する管理職のコミュニケーション能力向上研修		令和2年7月8日(水)・9日(木)	30名	16,000円
☆職業訓練指導員試験準備講習		令和2年8月26日(水)	60名	10,000円
☆中堅社員研修		令和2年9月3日(木)・4日(金)	30名	16,000円
☆リーダー研修		令和2年10月20日(火)～22日(木)	30名	29,000円
☆監督者訓練 (TWI) 1科(JI)・2科(JM)・3科(JR)		要望に応じ随時 (事業所単位)	各10名	19,000円
☆監督者訓練 (TWI) 4科(JS)		要望に応じ随時 (事業所単位)	10名	20,000円
職業訓練指導員講習 (第1回) (48H講習)		令和2年6月3日(水)～10日(水)	各40名	18,000円
		(第2回)	令和3年1月20日(水)～27日(水)	
職業能力開発促進大会		計画中	250名	無料
新年特別講演会		計画中	150名	会 員：無料 会員外：有料

- (1) 当協会の会員は、☆印の研修・講習について、受講料から4,000円会員割引いたします。
- (2) 新入社員研修（第1回又は第2回）とフォローアップをセットで申込みいただくと、フォローアップの受講料から1,000円割引いたします。

兵庫県職業能力開発協会案内図



もよりの交通機関

J R・阪神元町駅より徒歩15分
阪急花隈駅東口より徒歩7分
地下鉄県庁前駅より徒歩5分

〒650-0011

神戸市中央区下山手通6丁目3番30号

兵庫勤労福祉センター1F

T E L (078) 371-2091 (代表)

F A X (078) 371-2095



ホームページのご案内

<https://www.noukai-hyogo.jp>

技能検定受検申請書をダウンロードできます!!
技能検定に関するQ & Aを掲載しています。